

メッセージアウトライン

日付	2013年6月9日
単元	創世記・1
テーマ	天地創造
タイトル	すべてを造られた神さま
テキスト	創世記1:1～2:3
参照箇所	ヨハネ1:1～5、イザヤ44:24、使徒17:24～26、黙示録1:8、4:11、コロサイ1:16～17
暗唱聖句	創世記1:1

導入	あなたはアサガオのタネから花が咲くまで育てたことがあるかもしれませんが、そのタネは初めどうやって造られたのか考えたことある？あの小さなタネからどうしてアサガオが育つのかな？アサガオのタネをつくることができたとしたら、その成長に必要な土や水や太陽はどうやってつくるのかな？
I	<p>神さまはこの世界の「はじめ」だよ</p> <p>A. 世界の初めより前にいたのは神さまだけで、地には形もなく何もなかったよ</p> <p>B. 神さまは、材料も何もないところから、世界を造られたんだよ</p> <p>C. 神さまに造られて、この世界ははじまったんだよ</p>
II	<p>この世界にあるものは、全部神さまに造られたんだよ</p> <p>A. 神さまは6日間で天地万物を造られたよ(1章3～31節の説明)</p> <p>B. 7日めに神さまは休まれたんだよ</p> <p>C. この世界にあるものは、ぜんぶ神さまが造ったものだよ</p>
III	<p>神さまの偉大な力をほめたたえよう</p> <p>A. 神さまが造られたものは、全部すばらしいものだよ</p> <p>B. この世界は偶然できたものではないんだね</p> <p>C. このすばらしい世界を造られた偉大な神さまをほめたたえよう</p>
結論	全宇宙にあるすべてのものは、神さまによって造られたんだよ
適用	あなたは、美しい自然(山、海、川、太陽、花、空気・・・など)を神さまが造って、私たちに与えてくださっていることを信じて感謝しているかな？ほんとうの神さまだけが、このすばらしい世界を造ることができたんだよ。造り主なる神さまを心から信じて、その偉大な力をほめたたえよう。
備考	



メッセージアウトライン

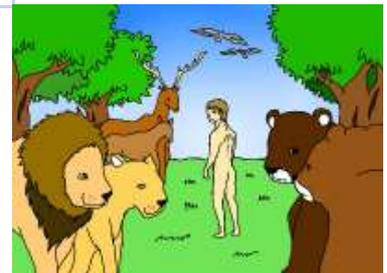
日付	2013年6月16日
単元	創世記・1
テーマ	創り主の愛
タイトル	大切なあなた
テキスト	創世記1:26～31、2:4～7
参照箇所	エペソ2:10、イザヤ43:1～7、44:24、使徒17:24～26
暗唱聖句	イザヤ43:7

導入	ここに、2つの作品があります。ひとつは誰か他の人が作った立派で美しい彫刻の作品で、もうひとつは、あまり上手ではありませんが、私が心をこめて一生懸命つくった粘土細工です。私にとってどちらが大切だと思いますか？	
I	神さまは人間を造られました A. 神さまは、まず人間に必要なすべての環境を整えました B. 神さまは、人を土のちりで形造られ、いのちの息を吹き込まれました C. 神さまは、偶然ではなく、注意深く・計画的に造られたのです	
II	人間はご自身のかたちに似るようにつくられました A. 人間は、神さまに似るように、創造されました B. 人間は、神さまと交わりができるようにつくられました C. 人間は、神さまを愛してみこころを行うようにつくられたのです	
III	あなたは神さまにとって大切なのです A. あなたは神さまに造られた作品です B. あなたの人生に意味や目的を持っておられます C. あなたは神様にとって、とっても大切です	
結論	神さまが造ったから、あなたの人生は尊いのです	
適用	神さまがあなたを造り、とっても大切と思っているのだから、人と自分を比べるの必要はありません。また、同じように、神さまはあなたの友だちや家族みんなを造り、愛しているのです。私たちの目で見ると、自分だけちっぽけに見えたり、他の人の人生の方がカッコよくみえたり、不公平に見えたりもしますが、みんな神さまにとって大切な存在なのです。ひとりひとりが、神さまの愛に応じて、造られた目的のとおりにならねばなりません。神さまのみこころを行ない、神さまのすばらしさを表す人になりましょう。	
備考		

メッセージアウトライン

日付	2013年6月23日
単元	創世記・1
テーマ	結婚
タイトル	ふさわしい助け手
テキスト	創世記2:18～25
参照箇所	創世記1:26～31、2:4～7、Iテモテ2:13、Iコリント7:2～4、11:8～12、エペソ5:22～28
暗唱聖句	創世記2:18

導入	神さまが初めに造ったのは、男の人だけだったんだよ。男の人は赤ちゃんを産めないね……。女の人はどうやって造られたんだろう？
I	<p>神さまは、男の人には助け手が必要だと言われたよ</p> <p>A. 神さまは、アダムを見て、人がひとりであるのはよくないと言われたんだよ</p> <p>B. 人は、ひとりで生きていくことができないんだよ</p> <p>C. 神さまは男の人にふさわしい助け手を造ろうといわれたよ</p>
II	<p>男の人は、動物の中にふさわしい助け手がいるか探してみたよ</p> <p>A. 神さまは男の人に全ての動物に名前をつけさせてみたよ</p> <p>B. それは、動物をよく見て、ふさわしい助け手を選ぶためだよ</p> <p>C. だけど、どんな生き物も、男の人にふさわしい助け手ではなかったよ</p>
III	<p>神さまは男の人にふさわしい結婚相手として女の人を造ったんだよ</p> <p>A. 神さまは男の人のあばら骨から、女の人を造ったんだよ</p> <p>B. 神さまは男の人にふさわしい助け手として女の人を造ったよ</p> <p>C. 男・女の役割や結婚のしくみは、すべてのものを造られた神さまが造ったんだね</p>
結論	神さまは大切な結婚の意味を定められました
適用	例えばメガネの役割は何だろう？ それはメガネを作った人がいちばんよく知ってるね。メガネを作った人は、視力の弱い人の目が良く見えるように助けるために、それを作ったんだよ。男の人の役割も女の人役割も、それを作った神さまがいちばんよくご存知だね。それには深い意味や目的があるから、人間が勝手に変えてはいけないね。メガネで歯を磨こうとしてもうまくいかないように、男も女も、神さまが造ってくださった目的のとおり生きるのが、一番幸せなんだよ。
備考	



メッセージアウトライン

日付	2013年6月30日
単元	創世記・1
テーマ	自由意志と誘惑
タイトル	人間と罪・1
テキスト	創世記3:1～7
参照箇所	ヨハネ14:14
暗唱聖句	創世記2:7

導入	「ウソをついてはいけません」、「意地悪をしてはいけません」と何度も教えられて、「もう絶対しない!」と決心したつもりが・・・、「ちょっとくらいイイかぁ～」とすぐに心が揺れてしまうことはありませんか?
I	神さまは人間にひとつだけ命令を与えました A. アダムとエバはエデンの園に住んでいました B. 神さまはアダムに園のどの木からも思いのままに食べてよいと言いました。 C. しかし、善悪の知識の木からは取って食べてはならないと命じました
II	へビは悪がしこいやりかたでエバを誘惑しました A. 悪がしこいへビは、神さまの言葉に疑いをもたせました B. 善悪を知る木の実は、とてもおいしそうにみえてきました C. エバがその実をとって食べ、夫アダムにも与え食べてしまいました
III	人間には自由に選ぶ意志が与えられています A. 私たちには、アダムとエバのように自由に選ぶことができる意志が与えられています B. 神様は私たちが従うことを喜ばれます C. 聖霊さまがみことばを思い出させてくださって、誘惑に勝てます
結論	誘惑に負けないで神様の御言葉に聞き従おう
適用	例えば、あなたは、お父さん・お母さんのいうことをききたくないとき、「イエスさまは赦してくれるから、1回くらいいうことを聞かなくても大丈夫さ・・・すぐに地獄に行くわけではないだろう」、という気持ちになったことはありませんか?わたしたちも、エバがへビにそそのかされたのと同じように、サタン誘惑に惑わされることがあります。そんな時、神さまのことば・教会で教えてもらったことを正確に思い出して、誘惑に打ち勝ち、何が何でもそのとおりに従いましょう。今までの罪は全部イエスさまが赦して下さいます。みことばの力で誘惑に勝てるようにお祈りしましょう!!
備考	

